

<p>■ 氏名 (フリガナ) 杉山 佳子 (スギヤマ ヨシコ)      和泉短期大学 児童福祉学科 特任教授</p>
<p>■ 担当科目 児童家庭福祉 相談援助</p>
<p>■ 専門分野及び関連分野 ソーシャルワーク、家族福祉論</p>
<p>■ 最終学歴 明治学院大学大学院文学研究科社会福祉学専攻 修士課程修了</p>
<p>■ 最終学位 社会学修士</p>
<p>■ 職歴 社会福祉法人基督教児童福祉会 ソーシャルワーカー 社会福祉法人杏林福祉会第一保育園 ソーシャルワーカー 明治学院大学社会学部府属研究所 研究員 社会福祉法人杏林福祉会第一ケアセンター 施設長 和泉福祉専門学校 専任教員 明治学院大学社会学部 教授</p>
<p>■ 所属学会 日本社会福祉学会 日本社会病理学会、日本介護福祉学会</p>
<p>■ 学生指導</p>
<p>■ 研究テーマ 子育て家族の支援とソーシャルワーク 認知症高齢者の支援方法について</p>
<p>■ 社会的活動</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 1999/10/1～2005/3/31 相模原市介護認定審査委員</li> <li>2. 2001/12/1～豊島区立子ども家庭支援センター専門相談員</li> <li>3. 2006/5～社会福祉法人ベタニヤホーム評議員</li> <li>4. 2006/6/24 財団法人児童育成会こどもの城 平成18年度子育て相談研修会講師</li> <li>5. 2007/6/30 財団法人児童育成会こどもの城 平成19年度子育て相談研修会講師</li> <li>6. 2007/4～社会福祉法人基督教児童福祉会バット博士記念ホーム 監事</li> <li>7. 2007/8/28社会福祉法人全国社会福祉協議会・全国保育協議会・全国保育士会 第3回「保育スーパーバイザー」養成研修会講師</li> <li>8. 2007/9～特定非営利活動法人日本ソーシャルワーカー協会 研修委員</li> <li>9. 2008/8/22社会福祉法人全国社会福祉協議会・全国保育協議会・全国保育士会 第4回「保育スーパーバイザー」養成研修会講師</li> <li>10. 2008/10/16 社会福祉法人栃木社会福祉協議会平成20年度生活保護行政担当職員研修会講師</li> <li>11. 2009/2/26 柏市保育課 柏市子育て担当者研修会講師</li> <li>12. 2010/2/25 秋田県健康福祉部 2009年度課題別研修講師</li> </ol>

<p>13. 2010/10/3 全国社会福祉協議会 第24期主任保育士特別講座講師</p> <p>14. 2011/1/16 社団法人 日本社会福祉士会2010年度社会福祉士実習指導者講習会講師</p> <p>15. 2011/2/22 全国社会協議会 主任保育士研修講師</p> <p>16. 2011/6/23 新潟県保育士会 パワーアップセミナー講師</p> <p>17. 2011/12/3 社会福祉法人三重県社会福祉協議会 平成23年度「保育専門研修会」講師</p> <p>18. 2011/12/18 社団法人 日本社会福祉士会2011年度社会福祉士実習指導者講習会講師</p>
<p><b>■ 研究業績 (著書・論文等)</b></p> <p>1. 【著書】『落ち着きのない幼児と母親へのアプローチ 保育園の事例「ソーシャルワーク事例集1」』(共同) 1984/09/05</p> <p>2. 【著書】『ケースワークの展開過程 「社会福祉総論」』(共同) 1990/06/06</p> <p>3. 【著書】『登校拒否児を持つ家族へのケースワークプロセス 二つのタイプへのアプローチ「現代社会福祉の課題」』(共同) 1991/03/28</p> <p>4. 【著書】『病と共に暮らす高齢者 「現代人の社会心理 病む人」』(共同) 1996/02</p> <p>5. 【著書】『社会福祉援助技術 [新版社会福祉概論]』(共同) 2005/03</p> <p>6. 【著書】『コミュニティワークの実際 子育て支援「保育者のための社会福祉援助技術」』(共同) 2006/06</p> <p>7. 【論文】『「役割」とケースワーク診断 児童に対するケースワークにおいて』(単独) 1967/03</p> <p>8. 【論文】『登校拒否児の事例 母子寮に住む母子に対する援助』(共同) 1987/01/31</p> <p>9. 【論文】『ことばの発達の遅れと母子関係について 援助過程の分析を中心に』(共同) 1988/03</p> <p>10. 【論文】『幼児期より集団不適応の続いた登校拒否児への援助 女子中学生の事例』(共同) 1988/12/31</p> <p>11. 【論文】『登校拒否児を持つ拡大家族へのアプローチ 女子中学生の事例』(単独) 1990/3</p> <p>12. 【論文】『新しい事に踏み出す不安を訴え続けた青年男子と母親への面接過程』(共同) 1991/03/15</p> <p>13. 【論文】『ダウン症児におけるケースワーク1年の歩み プレイセラピー8ヶ月の試み』(単独) 1992/03/15</p> <p>14. 【論文】『吃音の3歳男児の事例』(共同) 1998/03/20</p> <p>15. 【論文】『注意欠陥・他動性障害 (ADHD) 児と母親へのソーシャルワーク・プロセス ソーシャルネットワークへの働きかけ』(単独) 2000/03/20</p> <p>16. 【論文】変容する家族とソーシャルワーク (単独) 2007/01</p> <p>17. 【論文】子ども家庭支援センターにおける家族支援の事例 (共同) 2009/01</p> <p>18. 【論文】子育て家族支援のためのアセスメント—地域子育て支援センターでの実践を通して— (単独) 2010/03</p> <p>19. 【論文】複合的ニーズをもつ家族への支援—地域子育て支援センターでの実践を通して— (単独) 2011/03</p> <p>20. 【その他】相談者との最初の出会いはあとふるコミュニケーション2 (単独) 1997/06</p> <p>21. 【その他】親のあるがままの姿を受け入れる はあとふるコミュニケーション5 (単独) 1997/09</p> <p>22. 【その他】早期発見と早期対応 はあとふるコミュニケーション8 (単独) 1997/12</p> <p>23. 【その他】家族や隣人など、関係者の調整が必要になる場合の相談 はあとふるコミュニケーション11 (単独) 1998/03</p> <p>24. 【その他】(会報) 家族を支える (単独) 2007/02</p> <p>25. 「その他」(会報) 共に生きる社会とは (単独) 2011/5/31</p>
<p><b>■ 研究業績 (招待講演)</b></p> <p>1.</p> <p>2.</p>
<p><b>■ 研究業績 (学会発表)</b></p> <p>1. ことばの発達の遅れを呈した2歳男児の遊戯治療過程 1988年2月 日本教育心理学会 (共同)</p> <p>2. 介護福祉実習におけるグループ活動導入の試み 1997年9月 日本介護福祉教育学会 (共同)</p> <p>3. 介護福祉士資格取得卒業生の就労状況調査に関する一考察 1999年12月 日本介護福祉教育学会 (共同)</p>